

# 子育て家庭を支援・応援しています

## ご存じですか？医療費還元制度！！

☑ 還元額は、所得によって異なりますので、次の表をご覧ください。  
**還元ポイント**  
 ・ポイントは1円につき、1ポイントです。  
 ・対象となるお子さん一人につき、1診療月8万ポイントが限度です。



昨年7月、小学生以下のお子さんをお持ちの保護者を対象に子育てに関するニーズ調査を実施したところ、一番高かった要望は「安心して子どもが医療機関にかかれる制度を拡充してほしい」で、4割の保護者が回答しました。

子育て中のお父さん、お母さんにとって、これは切実な思いでしょう。

この調査と重なる時期に、これから説明する「厚真町子育て支援医療費還元事業」を始めました。この事業は、乳幼児等医療費助成事業の対象とならない小・中学生の通院と中学生の入院で、医療費3割の自己負担額を1割負担に軽減するという、町独自の事業です。

まだ、この事業を知らない保護者の皆さん、ぜひ、利用しましょう。

それでは、制度の概要を紹介します。

### 対象

町内に住所のある6歳から15歳まで（小・中学生）の保護者です。通院は、お子さんのすべてを対象としますが、入院は12歳からの中学生です。

ただし、次の方は対象となりません。  
 ・生活保護法による生活保護を受けている。  
 ・町の重度心身障害者医療費の助成制度を受けている。  
 ・町のひとり親家庭等医療費の助成制度を受けている。  
 ・町の乳幼児等医療費の助成制度を受けている。

### 医療費負担と還元ポイント

**医療費自己負担還元額**  
 医療費自己負担還元額は、お子さんが病院などにかかった際に支払った金額のうち、医療保険の対象となっている医療費自己負担分（3割）が還元の対象です。☑

	通院	入院
小学生	町民税非課税または世帯合計所得240万円以下は ・ 歯科 初診/医療費負担額-510円 再診/医療費負担額全額 ・ 内科 初診/医療費負担額-510円 再診/医療費負担額全額	乳幼児等医療費助成事業で対応しています。
中学生	世帯合計所得240万円を超える場合は 医療費負担額-1割負担額 (月額上限負担額: 1万2000円)	町民税非課税または世帯合計所得240万円以下は ・ 歯科 初診/医療費負担額-510円 再診/医療費負担額全額 ・ 内科 初診/医療費負担額-580円 再診/医療費負担額全額 世帯合計所得240万円を超える場合は 医療費負担額-1割負担額 (月額上限負担額: 4万4400円)

### 子育て支援カードの申請

子育て支援医療費の還元を受けるためには、「子育て支援カード」の申請が必要です。

次のものを役場窓口に参加し、カードの申請をしてください。

役場窓口で審査し、後日「子育て支援カード」を発行します。

①領収書（医療機関が発行した診療点数の記されたものです。薬の領収書も対象です）

②領収書は平成21年4月診療分から適用します。

③保険証（お子さんの保険証）  
 ④印鑑

### 【申請窓口】

役場町民福祉課子育て支援グループ  
 (総合ケアセンターゆくり内)



▶ポイントが印字される子育て支援カード

### ポイント継続発行

継続して医療費の還元を受けようとするときは、子育て支援カードに領収書を添えてポイント還元を受けてください。子育て支援カードと領収書はその場でお返しします。

### 子育て支援「厚真町金券」

保護者の申請により、500ポイントごとに500円相当の「子育て支援 厚真町金券」と交換します。この場合、印鑑を持参して



▲子育て支援 厚真町金券

ください。  
 金券は、町内の「子育て支援厚真町金券取扱店」で買い物などに利用できます。ただし、お釣りは支払われません。金券の有効期限は発行日から1年です。

していただけます。つまり、500円の金券1枚で525円の買い物ができます。  
 これは、取扱店が子育て家庭を応援しようと、独自に行っているものです。

平成22年1月31日現在

### ◆各学年別の申請件数と還元ポイント数

	学年(数)	申請児童数	還元ポイント数
小学生	1年(42人)	18人	432,641
	2年(24人)	7人	80,746
	3年(38人)	11人	126,370
	4年(34人)	12人	173,098
	5年(32人)	8人	60,679
	6年(51人)	23人	182,537
	小計(221人)	79人	1,056,071
中学生	1年(43人)	8人	63,506
	2年(36人)	6人	53,695
	3年(49人)	14人	115,342
	小計(128人)	28人	232,543
合計(349人)	107人	1,288,614	

◆対象保護者世帯数と申請数  
 235世帯中、62世帯(26.4%)  
 ◆金券交付状況 959,000円分

### 子育て支援カードの有効期限

子育て支援カードの有効期限は原則、交付後1年です。有効期限内に「子育て支援 厚真町金券」に交換した場合は、交換した日から1年です。

### 5%還元 商店ではさらに

取扱店では、金券でお買い物などをすると、さらに5%の割増を



次のページでは、この制度を利用していただくお母さんの声を掲載しています。

### 問い合わせ先・受付窓口

役場町民福祉課  
 子育て支援グループ  
 総合ケアセンターゆくり内  
 ☎26-7872

お気軽にお問い合わせください

# 祝成人



flash

「平成二十一年度第六十一回厚真町成人式」が一月十日、総合福祉センターで行われました。今回の成人式から全員が平成生まれで、成人対象者七十四人中四十七人が出席しました。振り袖やスーツに身を包んだ新成人たちが会場を埋め、華やかな雰囲気にも包まれていました。式典で宮西政志教育委員会委員長が「自分に厳しを持ち、未来への夢と希望を高め、苦難や挫折を乗り越え、果敢にチャレンジ精神を持ってください」と式辞。

成人者を代表して渡部大樹さん(共栄)が「権利だけを主張するのではなく、義務を果たし、社会の一員としての自覚を持ち、大人としての責任を果たす」と力強く答辞を述べた。



誓いの言葉を読む齊藤なつみさん



交通安全宣言をする池川勲さん



記念品を受け取る三上真規さん



答辞を述べる渡部大樹さん



- ①②成人式全景
- ③式辞をする宮西政志教育委員会委員長
- ④新成人にお祝いの演奏を行う町民吹奏楽団の皆さん
- ⑤⑥⑦成人式式場前の立て看板で同級生と仲良く記念撮影
- ※そのほかの写真は、昼食交流会でのスナップ



## 医療費にかかる分を食費に回せますね

2人のお子さんを持つ  
北部地区 Aさん

広報やチラシを見てこの事業のことを知り、子育て真っ最中の我が家にとって大変喜ばしく思いましたね。

病院のお世話にならないことが第一ですけど、定期的の下の子が歯医者さんに通っているの、経済的にも助かっていますし、いざという時の安心感もありますね。昨年、2人の子どもがそろって新型インフルエンザに罹ってしまったのですが、その時も結構な医療費がかかりましたが、この制度があったおかげで随分と助かりました。子どもが大きくなるにしたがって食もよくなっているの、医療費にかかる分を食費に回すことができるので家計的にも助かっていますよ。また、商店や農協で5%の割増もあり、町をあげての子育て支援だと思いますね。

これからもずっと続いてほしい制度ですし、まだ利用されていない保護者の方には、手続きも簡単なのでぜひお勧めしたい制度です。



## 間違いなく子育ての強い味方！

2人のお子さんを持つ  
厚真地区 Cさん

2人とも喘息の持病があり、月に1回は必ず病院に行くほかに、発作が起きると続けて通院しなければならないので、医療費を支援してくれるこの制度は大変助かっています。下の子はまだ保育園児ですが、「小学生になったら医療費がダブルになって大変になるね」と主人と話していたところにこの子育て支援のことを知りました。

手続きも簡単で、初回の手続きは病院から発行された領収書と保険証をゆくりの担当窓口を持っていき子育て支援カードを発行してもらって、2回目からは領収書がある程度たまったら、何かのついでにゆくりの担当窓口に行ってポイントを入れてもらい、金券に交換してもらっています。この金券で主に食料品などの購入に使っていて家計にも子どもにもやさしい制度ですね。

安心して子どもを病院に通わせることができるこの制度は、子育ての強い味方になっていることは間違いありませんね。

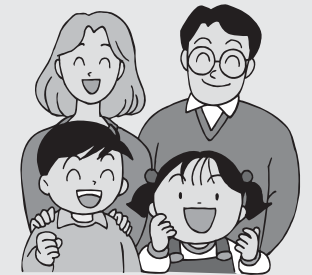
## 子育て支援医療費還元事業

### 利用している方の声

子育てや家事、家計のやりくりにと多忙な毎日を送っているお母さん。

この制度を利用している北部地区、厚真市街地、厚南地区のお住まいの3人のお母さんに「子育て支援医療費還元事業」について感想などをインタビューしました。

生の声をお聞きください。



## 我が家ではこの制度ですごく助かっています

3人のお子さんを持つ  
厚南地区 Cさん

この制度は、同い年で昔から友達のお母さんに教えてもらい、昨年の10月に手続きして4月に遡って利用しています。町外の親戚にこの制度のことを話すとうらやましがられますし、あまりよくわからなかったのですが、厚真の子育て環境が充実していることが実感できました。それに交換した金券で町内での買い物が増えましたね。

鼻炎があるので2週間に1回の間隔で病院に通っている子もいるし、一人かぜをひくと次から次へとうつってしまうんです。子どもの医療費はしかたがないと思っていましたが、子育て支援カードの点数を見ると、今まで医療費の出費が相当かかっていたのですね。病院に行きたくなかった子どもたちも「何ポイントたまったの」と聞いてくるし病院に行くことが少し気が楽になったようです。この制度を知らない保護者の方も多いと思いますが、我が家ではすごく助かっているんですよ。ぜひ利用してみてください。